都市医師会だより

横田 愼一 先生 稚内市名誉市民称号贈呈

宗谷医師会会長 櫻井 晴邦

令和元年11月3日、横田 愼一先生、稚内市名誉市民称号贈呈おめでとうございます。先生は昭和39年より稚内市の医療に携わり、その後開業されてからも40年以上にわたり稚内市に貢献されてまいりました。今回の名誉市民の称号は、長年にわたる功績も当然ですが、稚内の医師としては初めてのものであり、今後の医療関係者の励みともなりました。

先生は宗谷医師会会長はもとより多くの役職も長年にされてこられ、とても頼りがいがあり温和で指導力のある先生です。特に介護保険導入時には審査委員会などで熱心に先導を取っていただきました。朝早くからの外来をこなし、一時期は病床も持っておられ、時には月のレセプト枚数ウン千枚と、これは地元市民に信頼される医療の証と。

先生は北大出身で、北海道医師会・長瀬会長と同門の研究仲間であります。昔ススキノで夜遅くまで飲んだ後にいつも先生宅にお邪魔し、奥様のお世話になったという思い出話もうかがっております。

最近は第一線から引退されておりますが、横田先生には現在も宗谷医師会の会員として、一番の長でのご指導をいただいております。最近コロナでの大変な世の中ではありますが、今後もまだまだアドバイス等いただきたく、健康に留意されご活躍されることをお祈り申し上げます。





■功績の主な概要

長年にわたり開業医として市民の命と健康を守るため 地域医療の充実に多大な貢献をされました。

また、稚内市介護保険運営協議会会長など多くの要職を務められ、本市の介護保険事業の計画策定から基盤づくりに尽力されるなど、保険医療行政の発展に多大な貢献をされたほか、宗谷医師会の理事、会長を歴任し、本市のみならず、宗谷管内の地域医療発展に尽力されました。

さらに、学校医として、長きにわたり児童の健康維持 増進に寄与されるなど、学校教育の円滑な運営にも多大 な貢献をされました。

これらの数多くの功績により次に紹介する表彰等を受けられています。

■表彰歴

- · 旭日双光章 (保健衛生功労)
- ·北海道知事表彰(北海道社会貢献賞·地域医療功労)
- ・稚内市政功労者表彰
- · 稚内市部門別功績表彰 (篤志功績)

■略歴

昭和14年3月 帯広市にて出生 昭和39年8月 市立稚内病院内科医員 昭和40年5月 市立稚内病院退職 昭和43年4月 北海道大学医学部附属病院臨床研修生 昭和46年7月 北海道大学医学部附属病院區職 昭和46年8月 市立稚内病院内科副医長 昭和47年4月 市立稚内病院臨床検査室医長 昭和49年4月 市立稚内病院内科医長兼検査室長 昭和51年12月 市立稚内病院退職・横田内科医院開業 平成2年10月 医療法人社団横田内科医院開院

■「稚内市名誉市民」とは

稚内市民または稚内市民であった者で、広く社会文化の興隆または市の発展に寄与し、市民が郷土の誇りとして深く尊敬に値すると認める者に対して贈られる称号

(広報わっかない2019年11月号より)